

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>

Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonmi/>



VOL.64 令和2年1月発行 発行人/上達 功

明けましておめでとうございます！日本橋丸上三代目上達功です。本年もよろしくお願いいたします。昨年末は僕の母校がアメリカンフットボール学生日本一決定戦“甲子園ボウル”に出場しました！第3Q終了間際に逆転した時は、いよいよ悲願の日本一かと思いましたが、結果としては今回も敗退してしまいました(泣)。そして、試合を見ていてすごい事に気付いてしまいました！早いもので大学を卒業して22年が過ぎますので、現在活躍している選手たちは僕がプレーしていた頃に生まれたか、その後に生まれた後輩たちなんです。せりゃあ、ユニフォームからプレースタイルまで変わるよなあと納得しました。そんな僕は、気持ちは若くてももう40代半ばです。今年こそ、“大人の経営者”になっていきたいと思っていた矢先、お正月休みの終盤に風邪をひいて寝込んでしまいました。。年には勝てません。

さて、今年はいよいよ2020年、丸上は創業70周年の節目の年となります。また、東京オリンピック開催まで残り200日を切り、新しい国立競技場も完成しました！今年はいったいどんな1年になるのでしょうか？業界を見てみると、昨年末に複数のチェーン店の倒産などもあり、消費税増税後の流れは決して良くないように感じます。これでオリンピック後に本当に不景気が来たりしたら大変な事になりそうです。そんな中、丸上の今年のテーマは「全員で、知恵を絞る」にしました！2020年代は急速なテクノロジーの進化により、生活様式も価値観も一変する時代になると言われていますが、もしそうであればこれまでやってきた僕たちの仕事も時代に合わせていく必要があります。特にこれからは業界全体の人手不足が懸念されますので、ゼロベースでのような仕事に取り組むことが本当にお客様のメリットになるのかを考え続けていく1年にしていきたいです。

それと“全員で”というところもポイントです。令和はおそらく多様性の時代になるので、トップダウンだけでなく、ボトムアップの要素も大切になります。全社員が当事者意識を持ち続けられるような楽しい会社にしていきたいと思っております。

それを実現する為にも、今年の僕自身の目標は“聴”にしました。“聴”は耳に目と心をプラスするという漢字を使いますが、「あなたの話を聴いていますよ」ということが相手に伝わって初めて成り立つ「発信」の行為です。日本橋丸上全員の知恵を集めて！行動して！成果を出す！1年にしていきますので、今年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします！

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>

Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.65 令和2年2月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上 8 代目の上達功です。先日十日町のメーカーさんから聞きましたが、今年は雪がとて少ないそうです。十日町といえば日本でも有数の豪雪地帯ですが、1月には雪ではなくなんと雨が降ったそうで、こんなことは初めてだと話されていました。雪解け水で魚沼産のコシヒカリは作られますが、今年の出来が少し心配になります。またこれだけに限らず、ここ数年の台風や大雨などの気象の変化、それに今回のコロナウィルスの流行などもあり、東京オリンピックの前にあまりいい雰囲気ではないなあと感じています。

さて気を取り直して、今年は日本橋丸上は 70 周年 となります。せっかくなので何か面白いことができなにかと考えましたが、まずは 70 年の社史を作ることにしました。「企業の寿命は 30 年」と言われてきましたが、そんな中でどうして丸上が日本橋で 70 年間継続できたのか、その秘密を知りたいと考えたからです。今後丸上にも様々な困難に立ち向かわなければならぬ時が来るとは思いますが、その際に拠り所となる丸上の本分についてまとめ、これまでの歴史を情報資産として残すことはとても価値のあることだと思います。

製作は先輩方にインタビューをすることを中心に進めています。2 代目社長の上達征次や船形専務、斎藤、江花の両執行役員に加え、OB の高橋清さん、桑さん。それに丸上で修行された西陣まいづるの舞鶴会長にもご協力いただきました。70 周年ということと 7 にこだわり 7 名にお願いしました。僕もインタビューに同席しましたが、これが想像以上に意義深かったです。簡単に言うとみんな同じような話をするんです。これは創業者の上達次郎さんの経営理念というか信念が浸透しているからだと思います。その 偉大さに触れる良い機会でした。結果として丸上が 70 年継続してきた一番の理由は、“どんな時代でも商品にこだわり、愚直に本業に徹する社員がいたこと”、そして、二番目は “運がいいこと” だとわかりました。この活動を通じて、これからも変えていくこと、変えてはいけないものをしっかりと見極めて、愚直にお客様のお役に立てる会社として 100 年企業を目指していきたいと決意することができました。また、着物業界には社歴の長い会社が多いと思いますが、節目に歴史を振り返ることはとても意義深いものなのでオススメです。

この編纂はこれからの社員向けにまとめていますが、将来的にはホームページなどで紹介できるようにしていきたいと考えておりますので、ご期待ください。

上達 功



# 日本橋丸上通信



VOL.66 令和2年3月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上 8 代目の上達功です。さて、先月の丸上通信のテーマは社史を製作していることでした。そして、その理由は「今後丸上にも様々な困難に立ち向かわなければならぬ時が来ると思いますが、その際に拠り所となる丸上の本分についてまとめ、これまでの歴史を情報資産として残すことはとても価値のあることだと思います。」と書きましたが、その直後に新型コロナウイルスのニュースが深刻になり、早速困難に立ち向かう機会となってしまいました！ 今月の丸上通信では、このような時の僕の方針について書いてみます。丸上通信は 5 年以上続けていますが、これまでは全ての読者皆様に喜んでいただける内容を目指して参りましたが、今号は見解や立場の相違などにより不快に思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、有事ということもあり、何卒ご容赦いただけますようお願いいたします。

まず、今回のコロナウイルス関連で東京の間屋から見えている状況（3/13 現在）は、組合などを含め着物関連パーティーや店外の大型催事は中止や延期になっているものが多いです。また、今年 25 回目を迎える予定だった隅田川きもの園遊会の中止が決まり、全日本きもの振興会や東京の組合会議も中止となり書面形式になりました。また、お客様で大変なのは大学などの卒業式中止に伴うレンタル袴のキャンセル対応です。一方で各店舗で開催される催事やイベントは、感染予防をしたうえで実施されるお店が多く、若干の来客減はあるものの、それなりに健闘されている話を聞いております。

もちろん僕は専門家ではないので、新型コロナウイルスに対してどのような対処がベストかはわかりません。ただひとつ言えることは、僕たち商売人はこんな時こそ“笑顔”を前を向いて経済を回すことが役割だと考えます。 政府の要請で不要不急のことは控えるムードですが、今回改めて感じたのは、ライブやプロスポーツ、テーマパークや文化イベントを含め現代の日本人にとって不要不急のもので心を満たすことがとても有意義であること。そしてその気持ちで経済を回して、豊かな生活につながっているということです。

とはいえ、もちろん無茶して活動すればいいわけではありません。正確な情報を得たうえで、節度を持って正しくウイルスを恐れてこの困難を超えていきます。ちなみに僕が最近よく使う言葉は“ピンチはチャンス！” です。丸上は“今やらなければいけないこと”、“今だからこぞできること”を考えて、本当にお客様のお役に立つことを企画していきます！

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156  
Mail : isaojotatsu@marujo.jp  
HP : <http://marujo.jp/>  
Blog : <http://marujo.jp/president/>  
Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.67 令和2年4月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。毎月案内状に同封させていただいている丸上通信ですが、コロナウイルスの問題で来月以降の催事スケジュールが白紙になっております。そこで、今月は通信のみで現状の報告をさせていただきます。

東京では4月7日に緊急事態宣言が発令され、現在は人との接触機会をできるだけ避けるように政府から要請されています。日本橋丸上は社会的役割を考え、次の2点を優先して行動することにしました。①感染拡大につながらないように、お客様と社員の健康を守ること。②商品の安定供給を継続すること。

そして現時点での営業方針は以下のようになっています。

- ①営業時間は10:00-15:00とし、出社する社員は最低限の人数で対応する。
- ②営業日は基本的にカレンダー通りとする。
- ③出張やお客様への訪問は禁止とする。

このような営業方針のため代表電話番号での受付が難しくなっておりますので、ご注文などのご連絡は各担当者のスマホへ直接お願いいたします。また、コミュニケーションは電話や画像のやりとりなどが中心になりますが、最善を尽くしますのでご協力ください。なお、この営業方針も今後変更される場合がございますが、その場合はホームページなどでお知らせさせていただきます。

そして毎年5月に浅草台東館で開催しております「秋の呉選会」については、浅草での開催は中止とし、丸上本館・別館をフルに活用して会社にて開催することにしました！前回の丸上通信で、“今だからできること”をやりますと書きましたが、丸上では緊急事態宣言前に大掃除をし、売場の拡大をしました！僕が入社する前からあった、あまり使っていないロッカーや机、様々な備品を徹底的に捨て、それと同時に「丸上は今のままで大丈夫」という古い価値観も一緒に廃棄しました！そして、丸上の強みはなんといっても商品力です。呉選会に向けて用意してきた商品は、今後必ずお客様のお役に立てると思いますし、今年のような日程変更にも強いです。

このような準備を通して、今年の「秋の呉選会」は、例年に負けないスケールで本社にて開催する目処が立ちました！日程が確定したらすぐにご連絡いたしますので、ご期待ください！  
厳しい状況が続きますが、前を向いて頑張りましょう！

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>

Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.68 令和2年5月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。いやー今年のゴールデンウィークは最悪でした！緊急事態宣言が出されていたので、ずっと家の中にこもっていました。おかげで読みたかった本や、見たかった映画をたくさん消費することができましたが、それでも閉じ込められている感覚がストレスをためるので、早く人間らしい自由な生活に戻りたい欲求がふっふっと湧いてきました。

さて、皆様もご存知の通り5月14日に39県の緊急事態宣言が解除されました。また、東京を含め8都道府県は引き続き自粛要請が継続されていますが、新規感染者数はだいぶおさまっているように感じます。まだまだ油断はできないとは思いますが、政治のリーダーシップの問題などが問われている中で、日本での新型コロナウイルスでの死者数は世界と比較するとかなり少ないです。理由はわかりませんが、日本人の真面目さ、清潔さといった民度の高さが出たのではないかと個人的には思っています。

そんななか先月号の通信で書きましたように、日本橋丸上のアフターコロナの新しいスタートは6月1日(月)にしました！6月1日より毎年恒例の「秋の呉選会」を丸上の本館、別館すべて活用して開催いたします。当たり前ですが、感染予防対策をしっかりと講じます。また、お客様にも売場でのマスクの着用や検温のご協力をお願いいたします。ちょうどフロアも分散できますし、日程も6月5日(金)までと長くし、ご来店が集中しないようにしました。お客様が密集を避けて、安心してゆっくり商品を選べるようにしますので、是非ご来店ください。弊社商品部が一生懸命準備した商品を、一人でも多くのお客様にご覧いただきたいと思いますので、何卒よろしくごをお願いいたします！

一方で、東京までいच्छゃれないお客様に対しては、画像やビデオ通話を活用してオンライン仕入れも実施いたしますので、弊社担当にご相談ください。

また、現時点では県をまたいだ移動を自粛するよう言われておりますので、弊社社員が訪問して勧誘できない地域もございます。そこで、今回は勧誘用動画を制作してYoutubeにアップしたいと思います！現時点では5月25日(月)の公開を予定しています。この通信の上のQRコードから入れる丸上のトップページや、毎日更新している僕のブログからご覧いただけるようにしますのでご期待ください。また、これをきっかけに丸上Youtubeチャンネルを作って少しずつでもお客様に有益な情報提供をしていきたいと考えてます。上達功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>

Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.69 令和2年6月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。先日約3ヶ月半ぶりに外で夕食を食べました！自粛期間中に何度かオンライン飲み会をりましたが、やっぱり仲間と同じ空間で、ワイワイ話しながら一緒に食事をして、お酒を飲むのはとても楽しかったです！このお店では入店時に検温と消毒を依頼されました。感染予防をしながら少しずつ以前の生活に戻ってきていることを感じています。

さて、先月の丸上通信で紹介しました、丸上のYouTubeチャンネルはご覧いただけましたか？最初に投稿した、呉選会の勧誘動画は現時点で2400回以上再生され、お客様から「元気が出たよ！」というご連絡をたくさんいただきました。今回の通信はこの動画制作の裏話をしようと思います。

アイデアが思い浮かんだのは動画にもあるように5月18日の夜です。この日は、全国知事会で5月は県をまたいだ移動を自粛する要請が出た日でした。これでは例年行っていた訪問による勧誘ができない事を非常に悩みました。その時思いついたのが、動画で頑張っている丸上の姿を1人でも多くの方に見てもらおう作戦です。こうすればずっと出張できてない社員の顔も久しぶりにお客様に見てもらえますし、業界全体の暗い雰囲気も少しは改善できるのではないかと考えました。思いついた途端、即実行でした。その日の深夜にはZoomのオンラインミーティングを開催し、12日後の5月25日にはチャンネル開設ができました。公開の日の朝まで編集をしていただきました方々には本当に感謝です。また、急な僕の思いつきに全面的に協力してくれた社員にもお礼を言わなければなりません。

今回の結果を考えると、素早く行動するためには次の要素が必要だと感じました。

- ①自分の事業に対する志をもつ。
- ②どんな苦境にあっても、それに立ち向かい知恵が出るまで悩み続ける。
- ③行動を起こそうとした時に、信頼できる専門家を知っている。(ノウハウよりもノウフー)
- ④自分の志を知ってもらうために、インプットとアウトプットの訓練をしておく。
- ⑤すぐやる、必ずやる、出来るまでやる。

これからは違いを生み出すために事業に対する“志”とか“想い”がとても大事な時代です。そして丸上は③のようなお客様のパートナーになるべく頑張っていきます。さて、早いもので今年も折り返して、来月は丸上名物の“半期決算市”を開催いたします！

上達功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156  
Mail : isaojotatsu@marujo.jp  
HP : <http://marujo.jp/>  
Blog : <http://marujo.jp/president/>  
Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.70 令和2年7月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。今年ももう7月というこ  
とであつという間に半年が終わってしまいました。こんな暑い時期にマスクをするのは人生  
で初めてです。今年の上期は新型コロナウイルスという予想もしなかった事態の対応に翻弄  
された半年間でした。

業界も全体的に非常に厳しい状況が続いておりますが、丸上は6月くらいから少しずつ動  
きが出始めている雰囲気です。ただ、今回の問題においては地域性や価値観など様々ござい  
ますので、感染予防に努めながら、どのような提案をしていくべきか気をつけていきたいと  
思います。問屋の立場から業界を眺めると、特に生産環境が今後どのようになるのかが心配  
です。各産地に状況を聞くと、4月、5月などはその前に受けた受注品の生産をしていまし  
たが、6月以降の注文がほとんど入っていないようで、継続方法を模索しています。各段階  
どこも大変ですが、僕らの商売は商品が命ですから少しずつでも協力しあって、困難を乗り  
越えていきたいです。

一方で今回の騒動であらためて自社の存在意義について考えさせられました。昔から組織  
を変えることができるのは「外圧」だけと言われてきました。僕が入社した15年前から業  
界は変わらなければいけないと言われて続けてきましたが、実情はあまり変わっていません。  
楽観的に考えるのであれば、コロナという外圧を使ってどのような業界や企業に生まれ変わ  
れるべきかという課題を与えられた感じです。

今回のコロナ禍で様々な価値観が変わりました。僕が感じた一番大きな変化は、自粛生活  
の経験で買い物は楽しいものではなくて、とても面倒臭いものだということに多くの方が気  
づいたことです。特に必需品の買い物は単なる作業ですので、ネットで買って家まで届けて  
もらうということが、どんどん進んでいきます。実際にAmazonが一番狙っている部分はこ  
のエリアです。この事実に対して僕らは、着物を購入する体験をとっても楽しいことにする工  
夫をしていかなければなりませんし、リアルのお店を充実した買い物体験を提供する場所に  
していく必要があります。

今回の問題で世の中が、便利で、早くで、安い方に流れる傾向にあります。今こそ着物  
業界の「文化の力」が試される時だと思えます。日本橋丸上としては、変わりゆく時代の中  
で真にお客様に貢献できる企業を目指して、常に変化していきます。

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156  
Mail : isaojotatsu@marujo.jp  
HP : <http://marujo.jp/>  
Blog : <http://marujo.jp/president/>  
Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.71 令和2年8月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。毎年8月は家族旅行に行っていました。今年の東京は“STAY HOME”ということで、自宅をタミヤのラジコンカーを2台組み立てました。小学校6年生の長男用と小学校4年生の次男用ですが、長男は全て自分で組み立てましたが、次男のはかなり手伝いました。僕もちょうどそのくらいの夏休みにすでに亡くなった父親と同じものを一緒に作ったことを思い出して、時代は繰り返すんだなあとしみじみ感じたお盆でした。

6月30日～8月23日まで東京国立博物館で開催されている話題の“特別展「きもの KIMONO」”に行っていました。新型コロナの関係で会期が変更され、事前予約制になりかなり入場規制していましたが、僕が行った平日の8月6日(木)でも、かなりの来場者でした。また、とても暑い日でしたが、夏着物・浴衣の方が多く、業界が厳しいと言われている中でも、「着物には強烈な魅力があるんだ。」と前向きに捉えることができました。

展示内容について僕は素直に日本人の美意識の高さ、ものづくりに対する執念、ものを大切にす文化を体感することができました。もちろん展示されている着物は一級品ばかりだからかもしれませんが、作られた時代のことを想像すると、糸一本用意すること、図案を書くこと、機を作ること、染料を準備すること、弱い染料で鮮やかな染色すること、仕立てることなど全ての工程で現代とは桁違いで大変な作業であったことは違いありません。その条件のなかであのようなものづくりができるというのは、本当に凄いことだと驚きました。

一方で現代は即座に満足を得ることが重要視され過ぎていることを感じました。具体的にはどんなものでもネットやショッピングセンターなどですぐに手に入れられすし、ものごとの答えを知りたいときはスマートフォンに聞けばいい時代です。着物製作においても新しい図案のイメージが欲しければ画像検索をするとパソコンに無限に表示されます。インクジェット技術で染色すれば寸分たがわぬものがいくらでも作れるうえに、微調整も簡単です。これは人類が少しでも生活を良くしよう、便利にしようとした結果で、どちらの時代が優れているというわけではありません。ただ、“スピード感”の違いがあります。だからこそ今後ものづくりにおいては、本当にエンドユーザーの心を揺さぶるものを生み出す“執念”と“忍耐力”が大切だと改めて感じました。そしてそうすることで、他にない“待ち焦がれる”という独特の価値観を着物が持つことができるのではないのでしょうか。

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156  
Mail : isaojotatsu@marujo.jp  
HP : <http://marujo.jp/>  
Blog : <http://marujo.jp/president/>  
Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.72 令和2年9月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。今年の8月は本当に暑かったですね。梅雨明けが遅かったこともあり、身体を慣らすのが大変でした。静岡県の浜松市で国内観測市場最高気温タイの41.1度を記録したニュースを聞いて、地球温暖化が進んでいる事を実感しました。

さて、2020年に日本橋丸上は結社70周年を迎えました。今日の丸上があるのは、ひとえに皆様方のご支援とご厚誼の賜物と厚く御礼申し上げます。70周年を記念いたしまして、10月4日より東京都立貿易センター浜松町館にて「大躍進展」を開催いたします！今回の開催の可否についてはとても迷いましたが、会場の浜松町館の事をよく調べた結果、実施する決断をしました。

浜松町館は今月にオープンしたての最新の設備で、都立だけあって感染拡大防止については徹底しており、会場の広さも900畳以上と広々としています。また、展示場の換気も約16分毎に空気が入れ替わるということで、このできたての会場で70周年の大躍進展が開催できるのは、ある意味すごくラッキーな事ではないかと考えました。もちろん弊社としましても主催者として、ガイドラインに沿った感染拡大防止対策をしっかりと行いますので、安心して会場にお越しください。

また、ご来場いただけないお客様に対しても360°バーチャルツアーという技術を使って売場の様子を期間中に限り限定公開いたします。ネットワークに繋がっているお客様のスマホ、タブレット、パソコンなどをご使用いただければ、どこからでも「大躍進展」にご参加いただけます。ご使用方法などは弊社営業担当にお問い合わせください。それと360°バーチャルツアーは、小売店様でも活用可能な新しいツールだと思います。会場では制作方法のデモなども実施したいと考えております。

今年は新型コロナウイルスに苦しむ歴史的な年となってしまいました。現状を分析すると完全にウイルスがなくなることは難しそうです。ですので、どうしてもしばらくはウイルスと共存しながら経済を回す必要があります。当社としては70周年を迎えた今だからこそ、創業者の教えを守り、誠心誠意お客様のお役に立つ事を実行してまいります。その一つが新しい生活様式に適應した展示会の形を作ることではないかと考えました。是非皆様に「大躍進展」をご覧いただきたく、ご来場のほどお願い申し上げます！

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156  
Mail : isaojotatsu@marujo.jp  
HP : <http://marujo.jp/>  
Blog : <http://marujo.jp/president/>  
Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.73 令和2年10月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。10月に入りゆっつきり秋らしくなり、着物を着るのが心地よい季節になってまいりました。

さて、先日は新しくなった浜松町館にて開催いたしました“70周年記念 大躍進展”に本当にたくさんのお客様にご来場いただきましてありがとうございました。コロナ禍で開催自体も非常に悩みましたが、結果として皆様に多大なご協力を賜り盛況裡に終了することができました。重ねて御礼申し上げます。開催した印象としては、コロナと共存する時代で前向きに取り組まれているお店が増えてきているように感じました。

余談ですが、今回新築された浜松町館のビルが凄かったです。900畳を超えるスペースで天井高が5mもあるのに、柱が一本もありません。これと同等のスペースが2階から5階まで入っていて、その上にトータルで40階建てのビルが乗っているのです。最新の建築技術に驚きました。エレベーターも非常に大きく、準備・撤収とも予定よりも早く完了できました。今後も機会があれば使いたい会場です。

さて、会期中を含めこの一ヶ月間、久しぶりにたくさんのお客様とお話しました。その中で感じたのは、いまお客様や産地から日本橋丸上に求められているのは、“情熱”ではないかと思いました。業界では昨今、暗い話題が多いですが弊社としては常に前を向き「熱量」、「折れない心」そして「若さ」といった強みを大切に頑張っていこうと決意しました。

そんな中、今月初めに6年ぶりに丸上のホームページをリニューアルしました。先程の情熱のイメージを大切にアクセントに赤を使っています。今回ホームページを作っていて実感したことは、自前データが格段に増えていることでした。前はメーカーさんに頂いた画像を使用しましたが、今回はすでにあるデータに加えて、社内で撮影した写真も数多く使いました。撮影の品質も約2年続けているInstagramチームの皆さんの活躍により満足いく出来になりました。この他にもYouTubeの動画なども活用でき、この6年間にSNS関連でもいろんなことをやってきたんだなあと感じる事ができました。サイトも是非ご覧ください。

さて、来月は11日より博多織求評会が開催され、僕も東京の組合代表として審査に参加します。コロナ禍で各産地も厳しい状況ですが、少しでも応援できるよう頑張っ参ります。博多織工業組合の寺嶋理事長から呉服店様に手紙を届けて欲しいと依頼されましたので、同封させていただきます。皆様も博多までお出かけしませんか？

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>

Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.74 令和2年11月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上三代目の上達功です。11月15日に末っ子の娘の七五三をお祝いしました。昨年は数えでやったのですが、卒業した幼稚園の教会でお祝いをしてくれるということなので参加してきました。通常は日曜日のミサの中でお祝いしていたようですが、今年は新型コロナウイルス対応ということで、七五三の対象者のみを別の時間に集めての開催となり、そのような状況もあってか想像以上に着物での参加が多い会となりました。最近娘は着物好きになっらしく、「お父さんとお母さんも着物着て。」とリクエストされたので家族揃って着物で参加しました。こんな時だからこそ、思い出を大切にしたいとつくづく感じた機会となりました。

さて、今年も博多織求評会に行ってきました。コロナ禍で開催についてはかなり悩まれたようですが、寺嶋理事長を筆頭に組合員の方々が早い段階から綿密に準備をして、開催にこぎつけてくれました。求評会では、昨年より1割程度出展点数は減りましたが、例年並みの展示がされていました。また、会場は今年も承天寺でしたが、紅葉がきれいで、歴史あるお寺の空間での展示はとても趣がありました。求評会や各メーカーさんのことが伝わるよう動画撮影もしましたので、近日中に丸上YouTubeチャンネルで紹介しようと考えています。

メーカーさんと話しましたが、やはり求評会という目標があったので新作制作の取り組みができたようです。また、来場数も昨年並みだったようで、経済を回す意義もありました。やっぱりものづくりを継続するには明確な目標が大切だと感じました。小売店様や問屋は仕入れを止めることができますが、メーカー様だと製造を止めると雇用の継続が難しくなり、そのあとで元の状況に戻すことがほとんど無理な状況です。コロナはしばらく続きそうですので、そのことを理解した上で業界内での助け合いも大切になってきます。

余談ですが、晩御飯はフグ料理を堪能しました。今年は大相撲九州場所が開催されていないので、フグの相場がかなり落ちているようです。確かに大相撲の力士がたくさん来て、地元の後援会の方たちと会食すると、すごい量のフグが食べられるのでしょうかね。このような話を聞くと、コロナでもたらされた派生的な変化がたくさんあります。しばらく今のような状態が続きそうですが、小さな変化にもアンテナを高くしていきたいと思います。

さて、いよいよ来月は丸上名物の決算市を開催します。今年も残りわずかですが、最後まで精一杯頑張ってまいります。皆様のご来場をお待ちしております。

上達 功

# 日本橋丸上通信



株式会社 丸上

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-14  
〔TEL〕03-3662-4416 / 〔FAX〕03-3666-2603

この通信に対するご意見お問い合わせは上達まで  
直接お願いいたします。

Tel : 070-5518-0156

Mail : isaojotatsu@marujo.jp

HP : <http://marujo.jp/>

Blog : <http://marujo.jp/president/>

Instagram : <https://www.instagram.com/nihonbashigonomi/>



VOL.75 令和2年12月発行 発行人/上達 功

いつもありがとうございます。日本橋丸上3代目の上達功です。早いものでもう師走です。今年には新型コロナウイルスという脅威によって、誰も予想していなかったような1年になりました。春の時点では先が見通せなかったのですが、だいぶウイルスの正体も見えてきたし、ワクチンなどの開発も進んでいる様子です。来年は人類がこの危機を乗り越えられる年になることを期待しています。

さて、今年には新型コロナウイルスの関係で、東京織物卸商業組合で毎年開催していました、「七夕 やかた お楽しみ抽選会」や「東京きものの女王コンテスト」が中止になりました。とても残念なことですが、今後しばらくは不特定多数の方を短期間に集中して開催するイベントは難しそうです。しかしこんな時期だからこぞできることもあるのではないかと、組合で「日本橋きものパスポート」を制作しようと只今活動しております。お客様の声を聴くとコロナのせいで着物を着る機会が激減しているという問題もあり、着物を着てお出かけできるきっかけをつくり、着物の振興に少しでも役立てばと考えています。また、地域をあえて日本橋に限定したのは下記のように考えたからです。

- ① 日本橋の街づくりに伝統や文化が大切にされている。和文化を扱う老舗企業も多い。
- ② 日本橋にマンションが増えて、若い富裕層の人口が増えている。
- ③ 日本橋の再開発が進み、働く人が増えたのと、お出かけのスポットになりつつある。
- ④ エリアを限定した方が、わかりやすく、伝わりやすくなり、効果が出やすい。
- ⑤ 丸上をはじめ組合に所属している企業が日本橋堀留の近くにある。

最後の理由とも関連しますが、これからの呉服店の生き残りのキーワードは「地域密着」です。世の中の流れはWebやSNSと思われがちですが、この分野は情報量がすごく多くて差別化に時間とお金がかかります。逆に地元の活動に着物を着て積極的に参加する方が、早く結果が出るのではないかと感じています。

組合内で承認されて、秋から様々な企業や組織を回っておりますが、皆様大変協力的で助かっています。大手デベロッパーや地元の飲食組合、日本橋のデパート、中央区などの参加がほぼ決まりました。印象としては飲食業界もかなり厳しい状況が続いているようでしたので、このような活動を通じて街全体の活気を取り戻せたらとてもいいことだと感じました。

また、このおかげで一気に人脈が広がりました。着物姿で提案がポイントです! 上達 功